

中野区大和町地域の状況

東京の木密地域（木造住宅密集地域）は、老朽化した木造住宅が多く、震災時には、火災などによる大きな被害が想定されています。中野区大和町地域は、狭い道路や行き止まり道路が多く、避難、消火・救援活動等に支障をきたすおそれがあります。

大和町における現況



特定整備路線の防災上の効果

効果1 市街地の延焼遮断

- 特定整備路線が整備され、さらに沿道の不燃化が進むことで、大規模な市街地火災を防ぐことができます。



効果2 緊急車両等の通行路の確保

- 緊急車両等の通行路が確保され、消火活動や救助・救援活動が円滑に行われます。

効果3 避難路の確保

- 避難場所等への安全な避難路が確保されます。



字幕なし



字幕あり



← 特定整備路線の概要や目的を紹介した動画はこちらをご覧ください。

令和7年1月発行

〇編集・発行

東京都第三建設事務所工事第一課 東京都中野区中野四丁目11番19号
中野総合庁舎5階

<http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/sanken/index.html>

〇問い合わせ先

事業の計画・設計に関すること（木密設計担当） TEL 03-3387-5282

令和6年度
登録6号

リサイクル適性 (A)

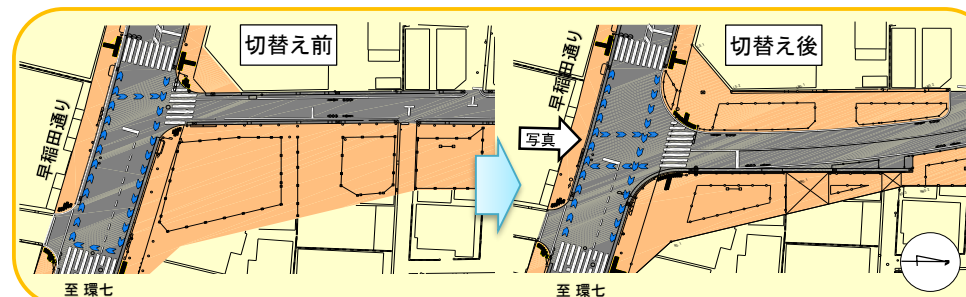
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

補助第227号線（大和町） ～都市計画道路（特定整備路線）の整備のお知らせ～

日頃より、道路の整備事業にご理解・ご協力を頂き、誠にありがとうございます。

本事業区間は、平成24年6月に木密地域の防災性向上に資する特定整備路線に位置付けられた後、平成25年12月に事業認可を取得し、事業を進めています。

この度、大和町郵便局前交差点の改良工事を先行して施工し、令和6年12月に暫定交通切替えを行いました。今後残りの区間について順次、工事を進めてまいります。



また、将来の道路の整備形態が決定しましたので、完成イメージ等をお知らせします。

事業の概要

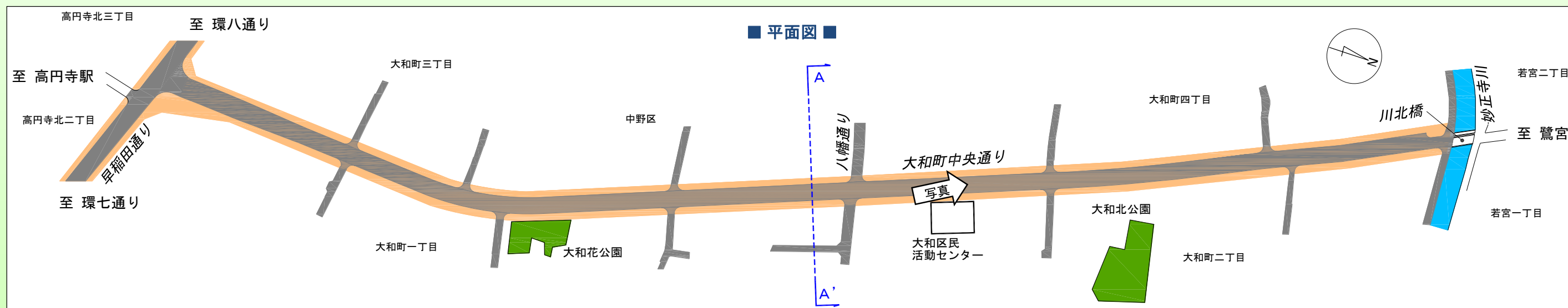
本事業区間は、補助第227号線のうち、早稲田通りから妙正寺川までの区間（延長約710m）について、道路を拡幅・改良するものです。

この事業により、延焼遮断機能の向上等による地域の防災性向上とともに、電線類の地中化や植樹帯の整備による都市景観の創出や、歩道設置による安全性の向上を図ります。

補助第227号線（大和町）の概要	
都市計画道路名	東京都市計画道路 補助線街路第227号線
延長及び区間	延長：約710m 起点 - 中野区大和町一丁目 終点 - 中野区大和町四丁目
車線数	片側1車線
道路幅員	16m



道路整備イメージ



備考：

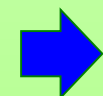
- ・当事業区間には、普通自転車専用通行帯を設置します。
- ・計画道路に自動車が入り出すための切下げの位置等は個別に調整します。
- ・関係機関との協議や詳細な設計を進める中で、道路の整備形態や仕様等に変更が生じる場合があります。

舗装

- 車道は、低騒音舗装（排水性舗装）とし、騒音低減と沿道への水はね抑制を図ります。
- 歩道は、透水性アスファルト舗装とし、雨水浸透の促進と水たまりの抑制を図ります。



通常の舗装



路面騒音の低減



低騒音舗装イメージ

普通自転車専用通行帯

- 青色の自転車通行帯および白色の自転車ナビマークを設置し、歩行者と自転車の通行を分離します。



横断抑止柵

- 歩道と車道の間にこげ茶色の柵を設置し、横断歩道以外での歩行者の横断を抑止します。



道路照明

- 照明は、消費電力が少ないLED仕様とします。デザインは、周辺景観に配慮したものとします。

色：こげ茶色
形：ストレートタイプ



街路樹

- 街路樹は、葉がなるべく落ちず管理が容易なものを植栽します。
高木：モッコク（常緑）
低木：オタフクナンテン

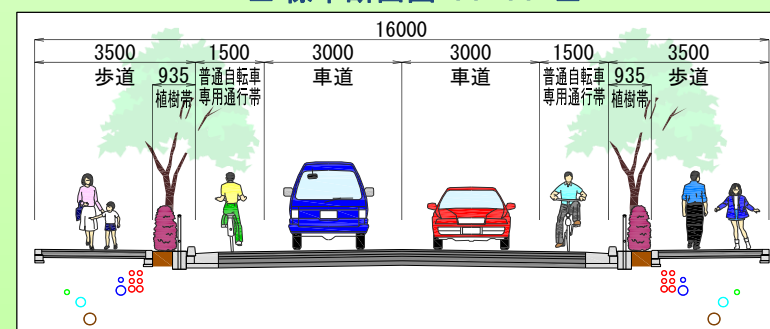


オタフクナンテン

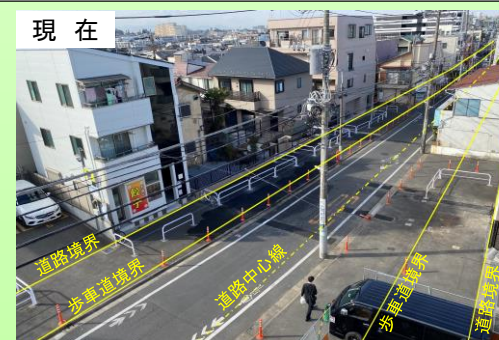


モッコク

■ 標準断面図 A-A' ■

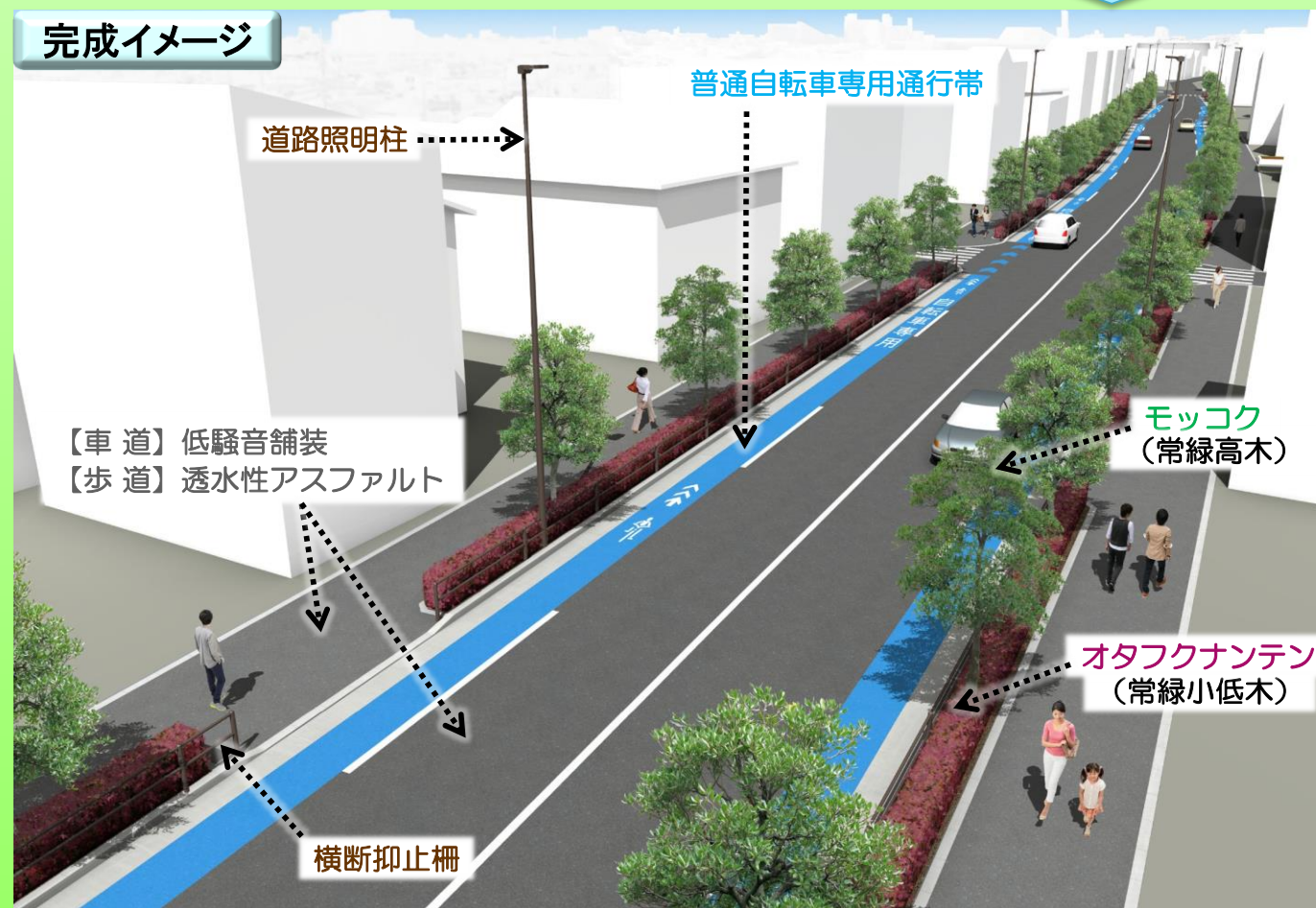


現在



(R5年2月)

完成イメージ



※ 道路の仕様は、大和町まちづくりの会から出された要望等を踏まえて、決定しています。